

提出日を記入

様式第1号（第6条関係）

令和 ○年 ××月 △△日

丹波市空き家利活用促進事業補助金交付申請書
(居住型 ・ 開業型)

丹波市長 林 時彦 様

現住所・氏名・連絡先・電子メールを記入。

※法人名義で住まいるバンク利用登録を行っている場合、法人名を記名。加えて、実際に空き家を利活用する者の氏名を記入する。

住所（団体名） 丹波市●●町●●123番地

氏名（代表者名） 丹波 太郎

連絡先 090 (××××) 〇〇〇〇

電子メール

令和 ○年度において、丹波市空き家利活用促進事業を下記のとおり実施したいので、丹波市空き家利活用促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1. 事業の内容

空き家の改修工事

2. 交付申請額

補助対象経費 1,234,500 円 × 1/2 (上限50万) = 500,000 円
(千円未満切捨)

3. 添付書類

・収支予算書

補助対象となる工事金額を記入。

対象額×1/2の金額と500,000円のどちらか低い方を記入(千円未満切捨)

改修予定箇所的位置図及び改修工事を行う

・改修及び事業に付帯する設備の整備に

・設備機器のカタログの写し

・改修予定箇所の現況写真

・空き家等の賃貸借又は売買に係る契約書の写し

・申請者が空き家等の所有者である場合は、当該所有者であることが確認できる書類

・申請者が空き家等の利活用者(賃借者)である場合は当該所有者の施工承諾書

・誓約書

・債権者登録申請書

・賃貸借契約期間についての申立書

・その他市長が必要と認める書類(資金計画書、申立書)

<開業型は下記書類も添付>

・自己資金等を確認できる書類

(預貯金の残高証明等、又は借入がある場合は借入証明書)

・開業に当たり必要な許認可又は資格を受けたことを証する書類がある場合はその写し

・自治会等の同意書

別 記

収 支 予 算 書

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
自己資金	734,500	補助金額を記入。 工事費全体のうち、自己資金 で負担する金額を別枠に記入。
補 助 金	500,000	
計	1,234,500	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予 算 額	摘 要
キッチン改修	720,000	
トイレ改修	314,500	
洋室クロス貼替	200,000	
計	1,234,500	

(注) 収支の予算はそれぞれ一致する。

事業計画書

項目	内容	
空き家の所在地	丹波市●●町●●123番地	
空き家等の所有者の住所・氏名	住所	丹波市●●町456番地
	氏名	移住 花子
空き家等の入居者(賃貸者)住所・氏名	住所	丹波市●●町123番地
	氏名	丹波 太郎
空き家への入居年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 入居済 <input type="checkbox"/> 入居予定 令和 ○年 ×月 △日 ※入居予定の場合、補助金交付予定日より前(又は当日)に、別添申立書を提出。	
改修等の内容	キッチン改修、トイレ改修、洋室クロス貼替	
事業費(見積額)	1,234,500 円	
補助対象経費(ア)	1,234,500 円	
補助金交付申請額(ア)×1/2(上限50万円)	500,000 円	
改修等の着工(予定)年月日	令和 ●年 ×月 ▲日	
改修等の完成(予定)年月日	令和 ●年 ◇月 △日	

空き家所有者の住所・氏名を記入

空き家所有者の住所・氏名を記入
(賃貸借契約の場合のみ記入)

申請時点で入居していない場合は、「入居予定」にチェックし、入居予定日を記入。

工事の着工は、必ず交付決定後に行うこと。

R4.3.31までに工事及び工事費の支払い、市の完了検査を終えること。

申立書

申請者の現住所・氏名をご記入の
うえ、押印ください。
(シャチハタ不可)

令和 ○年 ××月 △△日

住所 丹波市●●町●●123 番地

氏名 丹波 太郎

丹
波

丹波市空き家利活用促進事業（居住型）の実施において、補助金交付日から1年以内に丹波市に移住定住する意思を持っており、かつ、空き家等が所在する自治会等に参加し、地域住民と積極的に交流することを申し立てます。

資金計画書

補助事業名：丹波市空き家利活用促進事業

(1) 補助事業の実施に係る経費

内 訳	金額(円)	備 考
改修工事費	1,234,500	
合 計	1,234,500	

(2) 資金内訳

内 訳	金額(円)	備 考
預貯金	534,500	
借入金	700,000	
その他		
合 計	1,234,500	

令和 ○年 ××月 △△日

住所： 丹波市●●町●●123 番地

氏名： 丹波 太郎

申請者の他に所有者が存在する場合のみ提出
必要（所有者が複数人存在する場合も必要）

(別紙 所有者承諾書)

令和 ○年 ××月 △△日

丹波市空き家利活用促進事業空き家改修施工承諾書
(居住型 ・ 開業型)

丹波市長 林 時彦 様

空き家利活用促進事業補助金（以下、「本事業」という。）への申請に当たり、以下の
ことについて同意・承諾いたします。

- 1 次の申請者が本事業の補助を受け、私の所有する物件（以下「所有物件」という。）
を改修すること。

申請者 住所(団体名) 丹波市●●町●●123 番地

氏名(代表者名) 丹波 太郎

- 2 本事業の助成を受けて改修した所有物件を、補助金交付日から5年以上継続的に
申請者が利活用し続けること。

- 3 本事業の助成を受けて改修した所有物件について、貸借期間終了後の現状回復義
務を免除すること。

<所有物件の内容>

所在地	用途	種類	延床面積 (㎡)
丹波市●●町●●123 番地	居宅	木造 瓦葺 2階建て	120.52
		造 葺 階建て	
		造 葺 階建て	

令和 ○年 ××月 △△日

物件所有者 住所 丹波市●●町●●456 番地

氏名 移住 花子 (印)

連絡先 080 (△△△△) □□□□

申請者とは異なる、所有者様が直
接ご記入、ご押印ください。

賃貸借契約の場合のみ提出必要

賃貸借契約期間についての申立書

丹波市空き家利活用促進事業の補助を受け改修した所有物件を、補助金交付日から起算し、5年以上の賃貸借契約期間を確保し、活用することを申し立てます。

令和 #年 #月 #日

丹波市長 林 時彦 様

【申請者】

住 所

丹波市●●町●●123 番地

氏 名

丹波 太郎

丹波印